

海岸漂着ごみ処理事業

国内外で関心が高まっているプラスチックを始めとする海洋ごみ問題への対策のため、県の「市町村海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金」を活用し、市内で発生した海岸漂着ごみの処理を行います。

市内の海岸で清掃活動を行っている企業やボランティア団体と連携し、海岸漂着ごみの処理を行う

○海岸漂着ごみの収集・・・ボランティア団体等が実施

○海岸漂着ごみの運搬・処分・・・名取市が実施

※漁具・漁網等の処理困難物は専門業者へ処理を委託



(収集された海岸漂着ごみ)

事業費 363千円
財源 県の負担額 254千円
市の負担額 109千円

担当課 環境共創課ごみ
減量推進係

自然体験事業

子ども達が豊かな自然と起伏に富んだ「みちのく潮風トレイル」を歩く体験を通じて、自然や環境への関心を深めるため、1泊2日の体験事業を行います。

- 対象者 市内在住の小学生(高学年)
- 募集人員 20人(予定)
- 実施時期 7月下旬
- 実施場所 岩手県陸前高田市 岩手県立野外活動センター
及び近隣のトレイルルート
- 事業内容 トレイル体験、自然体験プログラムなど

事業費 570千円

財源 市の負担額 570千円

担当課 環境共創課 環境保全係



五社山自然散策路駐車場整備事業

五社山自然散策路の愛島台登山口の仮設駐車場を本設として整備します。

＜整備内容＞

- ・舗装し、白線により区画割り(10台)
- ・駐車場の周囲にフェンスを設置
- ・駐車場表示の看板を設置

事業費 3,000千円
財源 県の負担額 1,500千円
市の負担額 150千円
ふるさと寄附基金繰入金 1,350千円



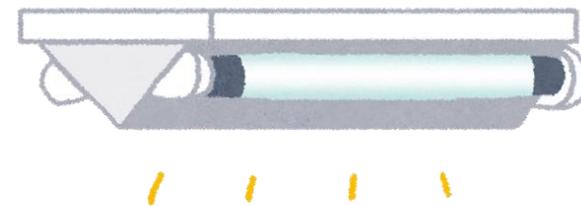
担当課 環境共創課
環境保全係

地球温暖化対策事業(公共施設照明LED化)

みやぎ環境交付金を活用し、市庁舎等の照明をLED照明に更新します。

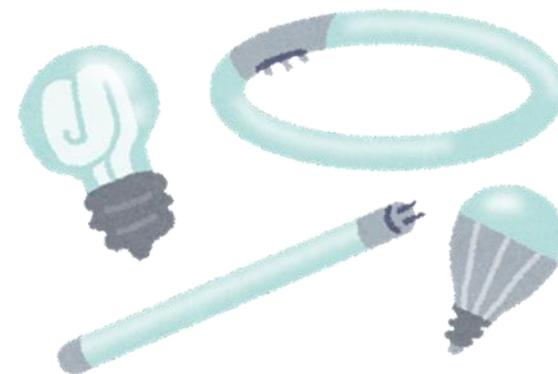
○市庁舎の1・2階(事務室・更衣室など)照明429基をLED化します。

○名取駅東西自由通路等の照明64基をLED化します。



事業費 9,700千円

財源 県の負担額 9,579千円、市の負担額 121千円



担当課 財政課 管財係
都市開発課 市街地まちづくり係

地球温暖化対策事業(道路照明LED化)

道路照明をLED照明に更新します。
○愛島台に設置されている道路照明について、LED照明への更新を行います。

事業費 28,800千円
財 源 市の負担額 28,800千円
(うち市債 28,800千円)

担当課 土木課 道路維持係



令和6年度にLED化した照明灯

地球温暖化対策事業(学校施設照明LED化)

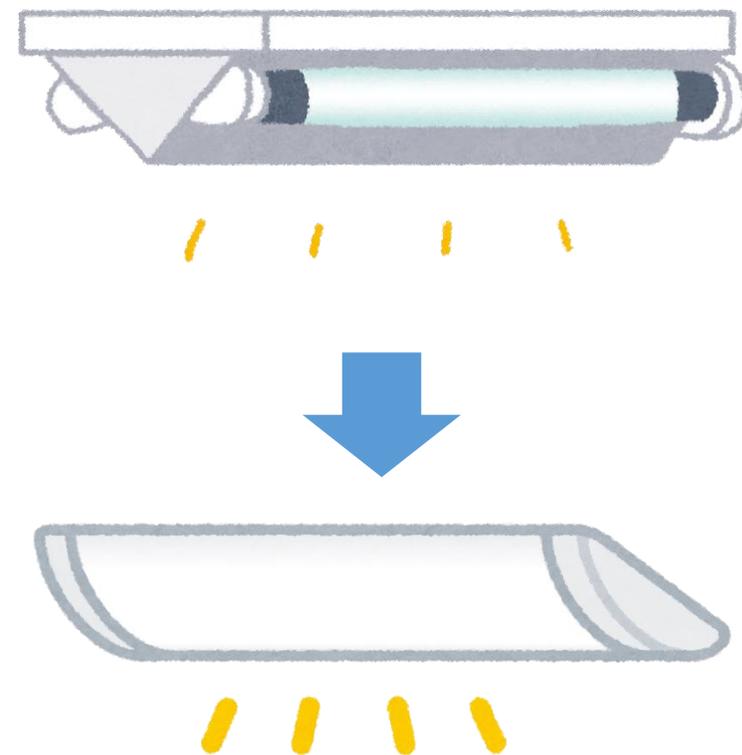
市内小中学校の校舎照明をLED化するため、設計業務を行います。

○小中学校照明器具LED化事業設計業務

事業費 15,000千円

財源 市の負担額 15,000千円

担当課 教育総務課 施設係



住宅用再生可能エネルギー等設備導入補助金

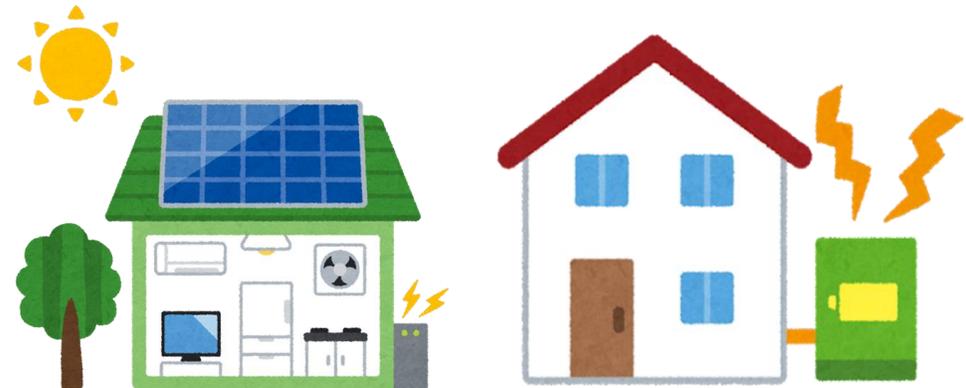
一般家庭における再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器の普及促進、化石燃料による温室効果ガス排出を削減するため、新たに再エネ等設備を設置した住宅に補助を行います。

○対象設備

- ・太陽光発電システムと定置用蓄電池の同時設置 1件 10万円
(太陽光発電システムの単独の設置は補助対象外です)
- ・定置用蓄電池 1件 6万円
- ・家庭用燃料電池『エネファーム』 1件 12万円

事業費 8,200千円
財 源 市の負担額 8,200千円

担当課 環境共創課 環境保全係



ごみ減量リサイクル推進事業

ごみ減量化、再資源化等の取り組みを市民ぐるみで進めることで、資源循環型のまちづくりを目指します。

集団回収支援事業

町内会・子供会等が行う集団回収について、紙類や布類、金属類等の回収量に応じ、3円/kgの奨励金を交付

事業費 1,200千円
財源 市の負担額1,200千円

生ごみ堆肥化容器購入補助

電気式・非電気式の生ごみ堆肥化容器を市内指定店舗で購入する際、購入費の1/2を補助
※上限額は3万5千円

事業費 1,000千円
財源 市の負担額1,000千円

使用済てんぷら油回収事業

家庭用使用済天ぷら油を回収し、バイオディーゼル燃料への再生利用を行う
※回収場所は市役所、公民館、市内のスーパーマーケット

事業費 1,070千円
財源 市の負担額1,070千円

担当課 環境共創課 ごみ減量推進係(使用済てんぷら油回収事業は環境保全係)

ごみ集積所設置等補助事業

ごみ集積所の鳥獣被害等を防ぎ、地域の環境衛生の向上を図るため、町内会などが維持管理するごみ集積所を対象に、ごみ集積所の設備設置に必要な経費の一部を補助します。

- 補助対象 ①ごみ収容設備の設置、改築、修繕
②ごみ集積ボックスの購入、修繕

○補助金額 補助対象経費の2/3で、上限は10万円

事業費 3,000千円
財源 市の負担額 3,000千円

担当課 環境共創課 ごみ減量推進係



高齢者等ごみ出し支援事業

ごみを出すことが困難な高齢者の人や障がいがある人などのために、市シルバー人材センターの「福祉・家事援助サービス事業」を利用しごみ出し支援を行った場合、利用料の1/2を補助します。

○対象世帯は、次のいずれかに該当する人のみで構成される世帯となります。

- ①申請時に満75歳以上
- ②介護保険の要支援2以上の認定
- ③身体障害者手帳の1級もしくは2級の交付
- ④療育手帳「A」もしくは「B」の交付
- ⑤精神障害者保健福祉手帳の1級もしくは2級の交付

事業費 1,230千円
財源 市の負担額 1,230千円

担当課 環境共創課 ごみ減量推進係



宅配ボックス購入費補助事業

宅配荷物等の再配達を防止し、物流における温室効果ガス排出削減を図るため、宅配ボックスを購入し、市内にある居住する住宅に設置した方に補助金を交付します。

○宅配ボックスの要件

- ・新品の市販のもので、ボルトやワイヤーで固定するもの

○補助金額

- ・購入費・設置費の1/2で上限は1万円

事業費 1,000千円
財源 市の負担額 1,000千円

担当課 環境共創課 環境保全係



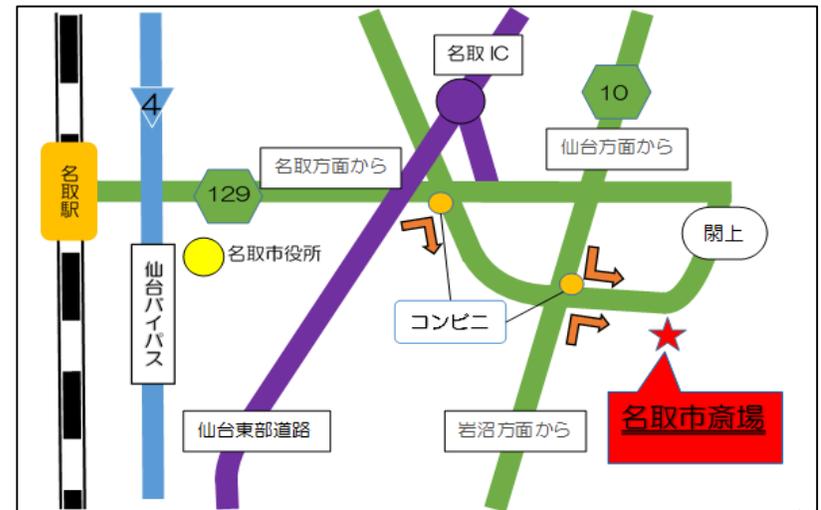
斎場外壁等改修事業

名取市斎場は、平成7年度の竣工から29年が経過しております。
施設の長寿命化を進める必要があるため、改修工事を令和6～7年度に実施します。

○令和7年度改修項目 内装、外構、電気設備、機械設備

事業費 120,890千円
財源 市の負担額 120,890千円
(うち市債 108,800千円)

担当課 環境共創課 環境衛生係



小塚原南集会所長寿命化事業

老朽化した施設を修繕し、建物の寿命を延ばします。

○令和7年度 設備更新、外装改修工事設計(令和8年度に工事予定)

事業費 2,500千円
財源 市の負担額 250千円
ふるさと寄附基金繰入金 2,250千円

担当課 環境共創課 環境衛生係



アスベスト分析調査助成事業

建築物に吹付けられたアスベストの飛散から健康障害を予防し、良好な生活環境を保全

○吹付けアスベストについて、アスベスト含有有無の定性分析、及び含有量の定量分析について、調査費用の一部を助成します。

事業費 2,500千円

財源 国の負担額 2,500千円

担当課 都市計画課 建築係



空き家有効活用支援事業補助金

【起業支援タイプ】

○空き家住宅を活用して新しいビジネスに挑戦する場合に起業支援として、改修費の一部を補助します。
(補助率2分の1 上限1,000千円)

事業費 1,000千円
財源 市の負担額 100千円
ふるさと寄附基金繰入金 900千円

担当課 なとりの魅力創生課 魅力創生係

(リフォーム前)



(リフォーム後)



出典：株式会社巻組

買い物機能強化等支援事業補助金

「買い物に困難を抱える方への支援」及び「高齢者の外出機会の増加」を目的とし、民間事業者が実施する買い物機能強化の取組へ補助します。

補助メニュー

- 買い物機能強化支援事業補助金(新規事業)
補助上限額 1,333千円(補助率1/3)
- 買い物困難者支援事業運営補助金(継続事業)
補助上限額 500千円(補助率1/2)

事業費 1,833千円
財源 市の負担額 193千円
ふるさと寄附基金繰入金 1,640千円

担当課 政策企画課 政策係



まちづくり対策検討支援業務

ゆりが丘地区における、人口減少に伴う問題解決などについて、皆様と検討していきます。
○令和7年度はテーマごとの分科会の開催支援、住民との意見交換を行います。

事業費 2,000千円
財源 市の負担額 2,000千円

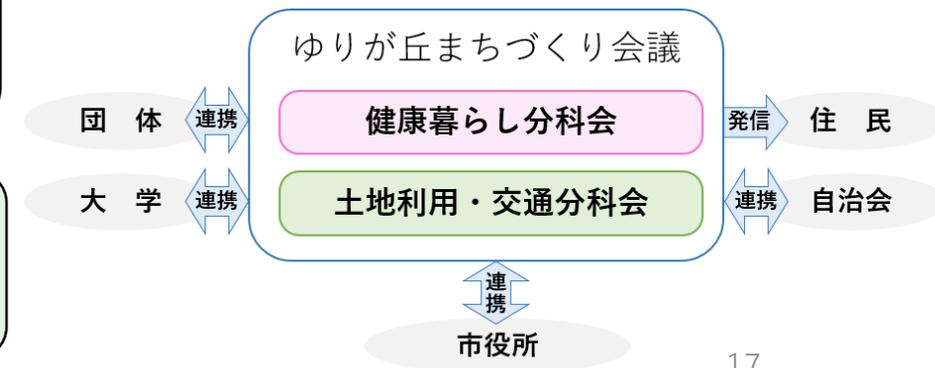
担当課 都市計画課 都市計画係

ゆりが丘まちづくり会議

■主なテーマ

- ・円滑なコミュニティ運営
- ・大学との連携
- ・楽しめる場の創出
- ・健康に暮らせる環境整備
- ・デジタルを活用した情報共有
- ・組織づくり

【まちづくり会議及び分科会の位置づけ】



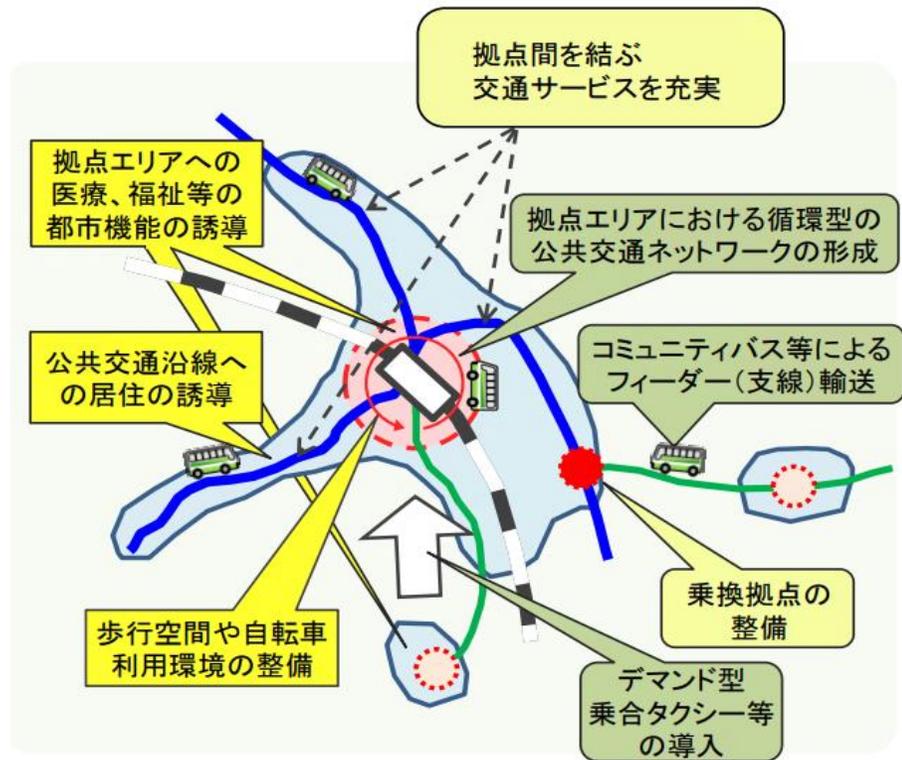
立地適正化計画策定事業

将来の人口減少に対応するコンパクトなまちづくりに向けた、立地適正化計画の策定(R7~R8)
○令和7年度は、本市の現状の把握及び課題の分析、及び基本的方針の策定を進めます。

事業費 7,100千円
財源 国の負担額 3,550千円
市の負担額 3,550千円

担当課 都市計画課 都市計画係

・策定内容(例)

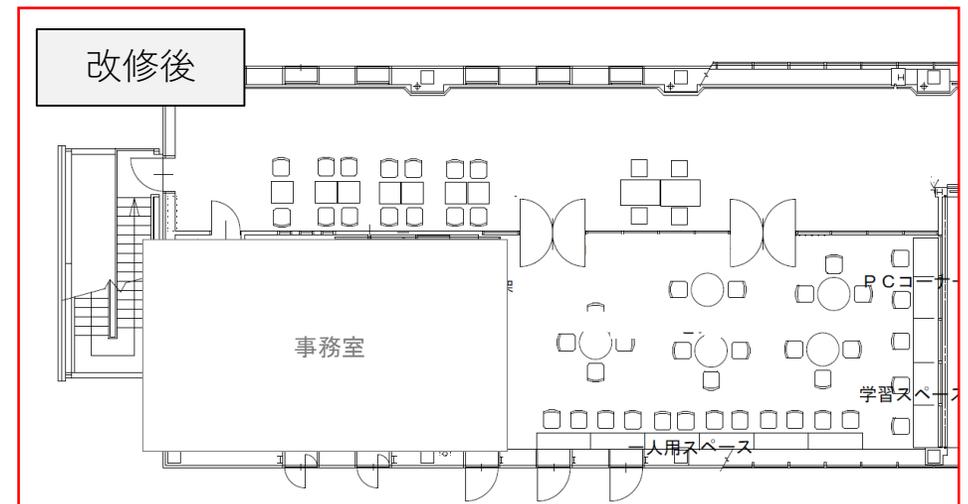
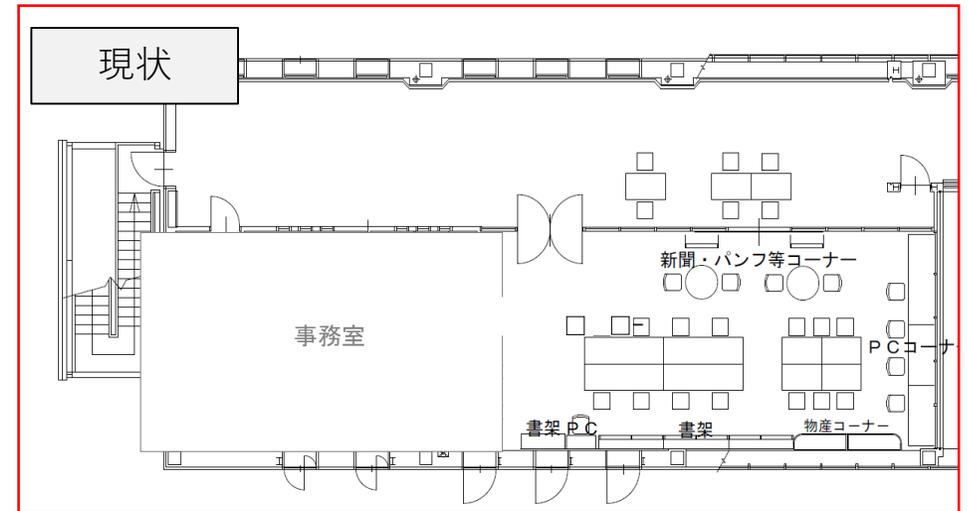


名取駅コミュニティプラザレイアウト変更事業

コミュニティプラザについて、一人用スペースや、小グループ向けのレイアウトに変更し、学生や駅利用者が利用しやすい施設整備を行い、「人」が集まる拠点にします。

事業費 3,200千円
財源 市の負担額 320千円
ふるさと寄附基金繰入金 2,880千円

担当課 都市開発課 市街地まちづくり係



市営住宅整備事業(交付金事業)

名取市公営住宅等長寿命化計画に位置付けられた事業について、交付金を活用し、改修事業を実施します。

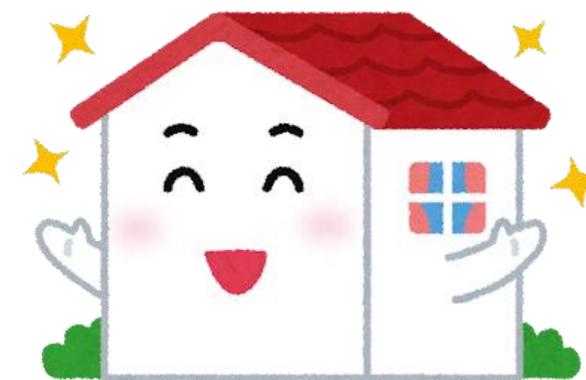
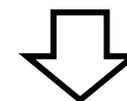
○小豆島団地集会所 床改修工事

事業費 3,400千円

財源 国の負担額 1,700千円

市営住宅建設基金繰入金 1,700千円

担当課 都市計画課 建築係



公共交通対策事業(乗合バス運行事業等)

名取市乗合バス「なとりん号」の運行事業

○一部路線で慢性的な遅延が発生していたことから、令和7年4月1日より一部ダイヤを見直し運行します。

事業費 152,071千円
財源 県の負担額 9,000千円
市の負担額 143,071千円

担当課 防災安全課 交通防犯係



なとりん号

デマンド交通システム運用事業

AIデマンド交通「なとりんくる」の運行事業

○従来のように決まったルートが無く、利用者の予約に応じて運行する乗合型の交通。自宅から病院やスーパーなどの指定乗降場所まで直接行くことができます。

事業費 54,592千円

財源 市の負担額 54,592千円

担当課 防災安全課 交通防犯係



なとりんくる

公共交通体系推進事業

「なとりん号」「なとりんくる」の利用状況等の調査分析を行います。

事業費 2,900千円
財 源 市の負担額 2,900千円

担当課 防災安全課 交通防犯係



ICT機器を活用した道路維持管理事業

ICT機器(ドローン、タブレット)を導入し効率的な道路維持管理に努めます。

○災害時の被災状況調査、通常時の公共施設の維持管理等のため、ドローンを導入します。

○道路パトロールにて、タブレット端末を導入し、GISとの連携による効率的な道路維持管理を行います。

事業費 2,345千円

財源 市の負担額 1,379千円

ふるさと寄附基金繰入金 966千円



担当課 土木課 道路維持係

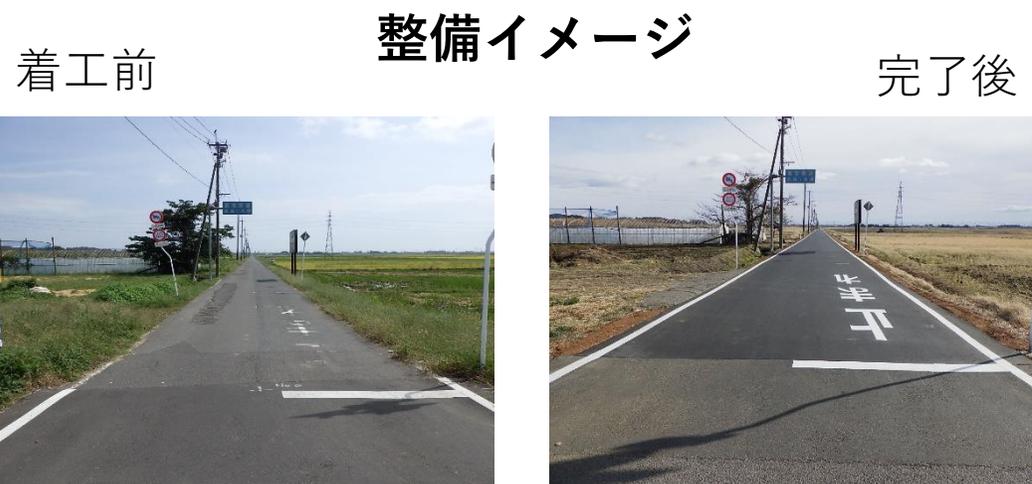
道路維持管理事業(緊急自然災害防止対策事業)

緊急自然災害防止対策事業債を活用した舗装補修

- (増田)市役所通り線
- (増田)増田一丁目8号線
- (増田西)志村線
- (名取が丘)箱塚谷津山線
- (閑上)小塚原中央線
- (館腰)堀内大洞線
- (館腰)土城堀線ほか1路線
- (高館)那智が丘線
- (高館)ゆりが丘四丁目1号線ほか2路線

事業費 378,300千円
財源 市の負担額 378,300千円
(うち市債 378,300千円)

担当課 土木課 道路維持係



R6施工 上平西六軒線

道路整備事業(補助及び交付金事業)

補助・交付金を活用した道路整備・橋りょう修繕事業

- (増田西)増田野田線
- (愛島)道祖神愛島台線
- 道路施設定期点検事業
- 交通安全対策事業(ゾーン30プラス)
- (名取が丘)名取が丘中央大通り線
- 橋りょう長寿命化事業
- 自転車走行空間整備事業

事業費 307,150千円
財 源 国の負担額 155,900千円
市の負担額 151,250千円
(うち市債 130,400千円)

担当課 土木課 道路建設係、道路維持係



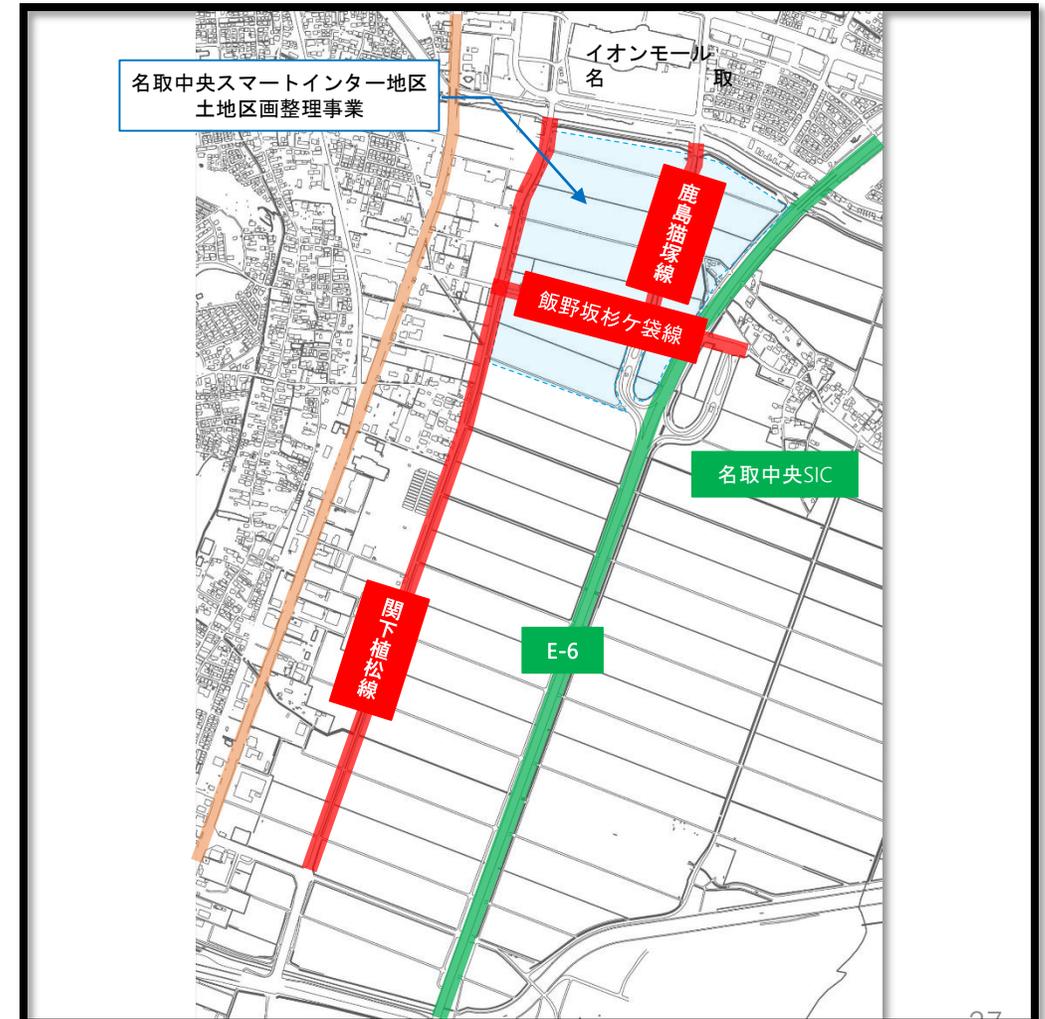
道祖神愛島台線(R6工事区間)

名取中央SIC周辺道路改良事業

名取中央SIC周辺の土地区画整理事業にあわせ幹線道路の整備を進めます。
○令和7年度は、対象路線の測量・設計を行います。

事業費 148,050千円
財源 国の負担額 81,400千円
市の負担額 66,650千円
(うち市債 59,900千円)

担当課 土木課 道路建設係



空港周辺対策事業

空港周辺地域の要望への対応や空港との共生を図ります。

- 空港周辺土地活用事業化検討事業
- 耕谷集会所照明器具修繕事業
- 仙台空港施設見学事業 など



耕谷集会所

事業費 15,999千円
財源 市の負担額 5,481千円
仙台空港周辺環境整備基金繰入金
10,518千円

担当課 都市開発課 空港対策係

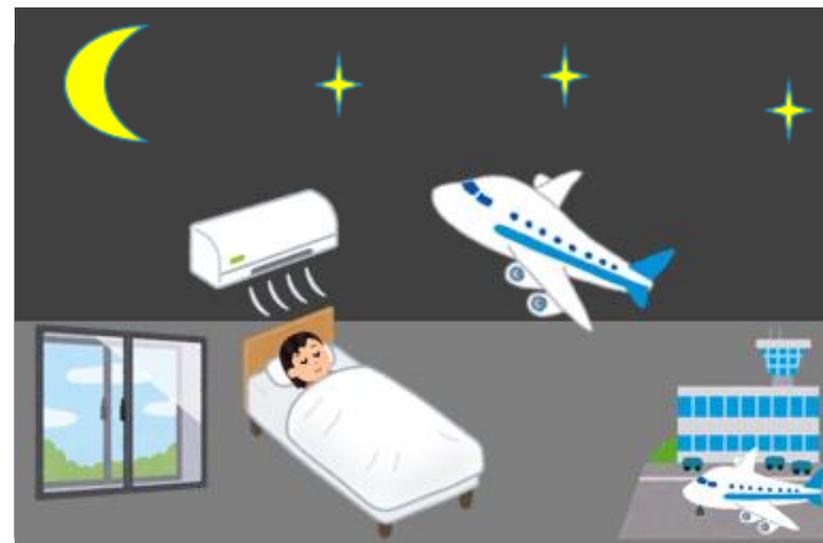


航空機騒音対策事業

仙台空港24時間化に伴うエアコン・内窓設置費用の補助を行います。
【対象者】対象区域内の世帯主(賃貸住宅入居者除く) 及び賃貸住宅所有者

事業費 19,368千円
財源 仙台空港周辺環境整備基金繰入金
19,368千円

担当課 都市開発課 空港対策係



合併処理浄化槽設置補助事業

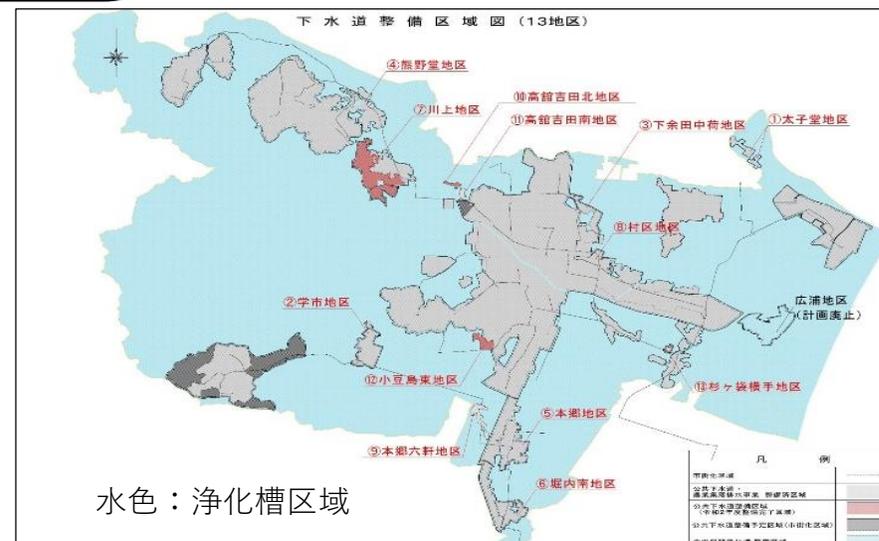
公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を目的に
費用の一部を補助します。

- 新たな合併処理浄化槽の設置費用
- 合併処理浄化槽の維持管理費用
- 他に、合併処理浄化槽設置資金の融資あっせんと
利子補給

人槽	設置補助	維持管理補助
5人槽	705,000円	13,000円
7人槽	910,000円	15,000円
10人槽	1,245,000円	17,000円

事業費 39,446千円
財源 国の負担額 3,400千円
市の負担額 36,046千円

担当課 下水道課 排水設備係



公共下水道施設の維持管理 (下水道事業会計繰出金)

雨水公費・汚水私費の原則により公費負担分を
一般会計から下水道事業会計へ繰り出し

- 雨水処理に要する経費
- 分流式下水道等に要する経費等

事業費 589,284千円
財源 県の負担額 40,502千円
市の負担額 547,062千円
新住宅市街地整備基金繰入金 1,720千円

担当課 下水道課 下水道総務係

【名取市のマンホール鉄蓋デザイン】



汚水「ハナモモ」



雨水「クロマツ」



市制施行60周年記念
(名取駅前設置)



鉄道むすめ杜みなせ
(杜せきのした駅前設置)
※仙台空港鉄道様コラボ事業

北釜排水ポンプ場修繕事業

北釜都市下水路を排水するポンプ場の逆止弁を修繕します。

○雨水排水を行う北釜ポンプ場No.1ポンプの逆止弁動作不良箇所を交換し、修繕するもの。

事業費 11,000千円

財源 市の負担額 11,000千円

担当課 下水道課 維持係

北釜排水第一ポンプ場



墓地公園修繕等事業

墓地利用者の利便性向上を図るための修繕等を行います。

○墓参に訪れる利用者の利便性向上のため、既存案内看板の移動及び新設を行います。

○一般墓地通路の一部に雨水が溜まるため、通路に排水管を設置することで解消を図ります。

事業費 3,100千円

財源 市の負担額 3,100千円

担当課 環境共創課 環境衛生係



公園施設長寿命化事業

公園の老朽化している遊具の更新

○市内都市公園の老朽化した遊具を新しい物に交換します。

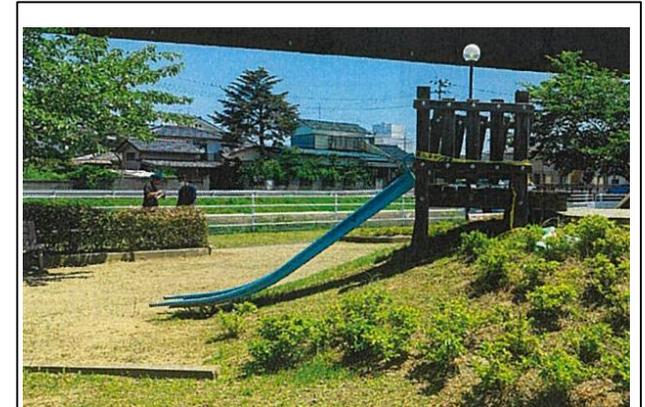
事業費 30,100千円

財源 国の負担額 15,000千円

市の負担額 15,100千円

(うち市債 13,500千円)

担当課 都市計画課 公園係



桜坂公園遊具設置事業

公園施設整備事業

○若い世代が住みやすい環境づくりを図るため、公園施設の整備を行います。
遊具新設(1基)

事業費 12,000千円

財源 市の負担額 9,300千円
(うち市債 9,000千円)
ふるさと寄附基金繰入金 2,700千円

担当課 都市計画課 公園係



海に見える丘公園駐車場整備事業

公園、テニスコート利用者が多く駐車場が不足しているため、駐車場の整備を行います。

○舗装工(A=1,008m²)

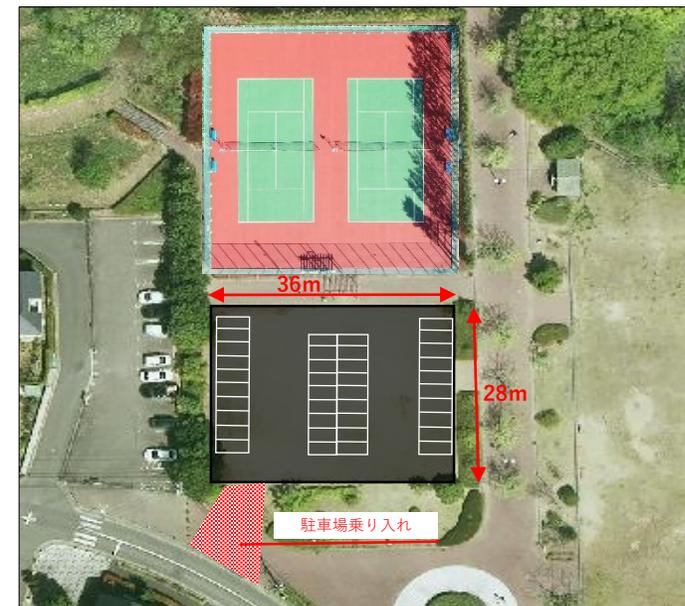
○駐車台数(新設38台)

事業費 5,200千円

財源 市の負担額 520千円

ふるさと寄附基金繰入金 4,680千円

担当課 都市計画課 公園係



増田公園シェルター撤去

老朽化しているシェルターの撤去を行います。

事業費 2,000千円
財源 市の負担額 2,000千円

担当課 都市計画課 公園係



相互台地区緑地法面樹木伐採事業

樹木伐採事業による森林の整備

○緑地の支障木を伐採することにより、通行人及び住宅への倒木に対する安全性の確保を図ります。

事業費 5,000千円

財源 市の負担額 5,000千円

担当課 都市計画課 公園係



館腰遊歩道沿線樹木伐採事業

森林環境譲与税活用事業による森林の整備

○遊歩道沿線の支障木を伐採することにより、通行人及び住宅への倒木に対する安全性の確保を図ります。

事業費 10,000千円

財源 森林環境譲与税基金繰入金 10,000千円

担当課 都市計画課 公園係



館腰遊歩道沿線法面監視システム設置事業

館腰遊歩道沿線に法面監視システムを設置することにより法面の崩壊を監視し、利用者及び近隣住民への注意喚起を行います。

- 傾斜計16箇所
- 回転灯2基

事業費 9,000千円
財源 市の負担額 9,000千円

担当課 都市計画課 公園係

